

(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	西尾市	子ども会名	<input type="checkbox"/> 単子 <input checked="" type="checkbox"/> 校区 (☑点を記入してください) 荻原小学校区子ども会後援会
事業名	ニュースポーツで遊んで、お菓子をゲットしよう		
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input checked="" type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに☑点を記入してください)		
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	目的：学年の枠を超えた友達作り 内容：ドッジビー、モルック、スポーツ鬼ごっこ（※雨天のため中止）		
日時	2024年6月30日（日） 時間 9時00分～11時30分	場所	荻原小学校体育館
予算	12,000 円	参加人数	子ども 56名 大人 20名 スタッフ役員 15名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	よかった点 1. 子供たちから「次はいつやりますか？」とたくさん聞かれたこと。 2. ケガ人がでなかったこと。ケンカなどトラブルがでなかったこと。 3. 参加者全員が楽しそうにやれていたこと。 工夫した点 1. ケガ人がでないように、ドッジボールではなくドッジビーにしたこと。 2. 空き時間にモルックでニュースポーツの体験ができたこと。 3. 雨天対応できるようにメインを体育館事業にしたこと。 4. 身体能力に差がでないように、低学年と高学年の2グループに分けたこと。 5. 休憩をこまめに入れたこと。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化（感想）等	友達とドッジビーの譲り合いをしたり、勝ち負けのギリギリのところまで真剣に楽しめたりしていた。 参加者のほとんどが汗だくで楽しんでいた。 前段にも記載したが、「次もやりたい」という声が多くいただけた。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須)※	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須)※
			